2016年度決算説明資料

出 光 興 産 株 式 会 社 2017年5月15日

目次

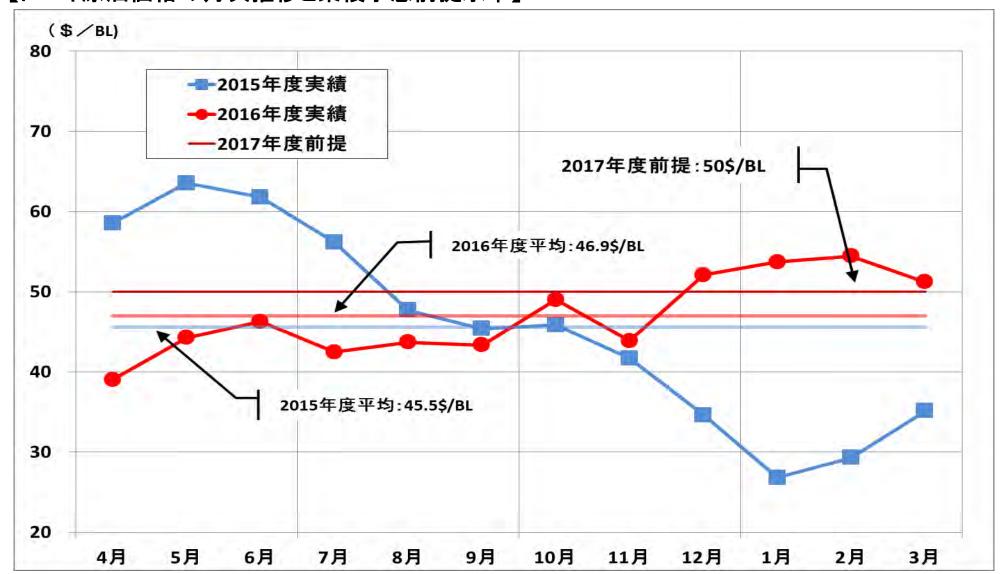


- 1. 2016年度決算
 - (1)概要
 - (2)セグメント別情報
- 2. 2017年度業績予想
 - (1)概要
 - (2)セグメント別情報
 - (3)投資
 - (4)配当方針
- 3. 中期的な取り組み
- 4. 参考資料

原油価格の推移



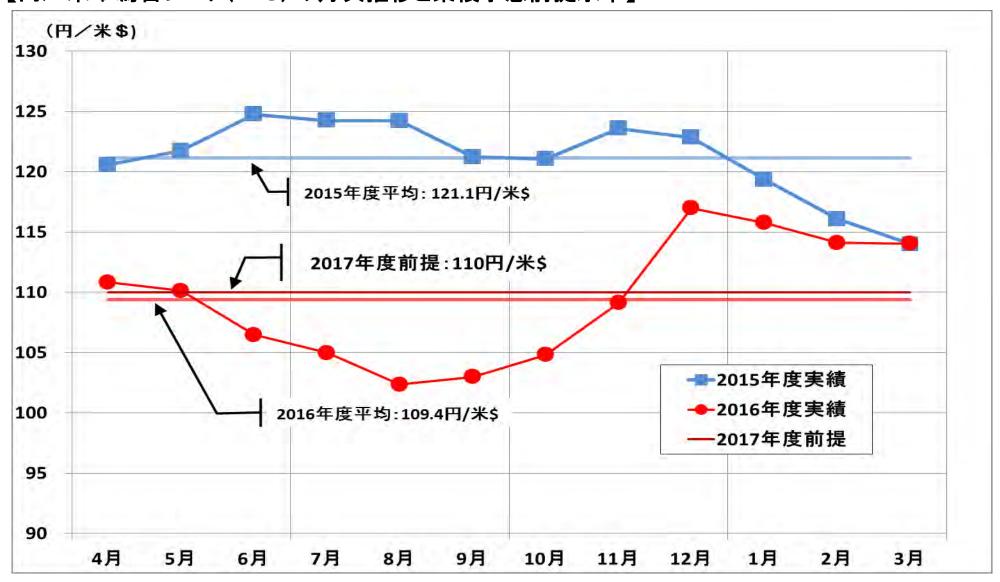
【ドバイ原油価格の月次推移と業績予想前提水準】



円/米\$為替レート(TTS)の推移



【円/米\$為替レート(TTS)の月次推移と業績予想前提水準】



総括



【2016年度決算】

- ■在庫影響を除いた営業利益は、石油製品・石油化学製品セグメントが減益となった一方、為替・コスト要因により資源セグメントが増益となったことから、1,021億円(前年度比▲4億円)と前年度並みとなった。
- ■在庫影響は331億円の益(前年度比+1,553億円)となり、親会社株主に帰属 する当期純利益は過去最高益の882億円(前年度比+1,242億円)となった。

【2017年度業績予想】

■原油価格前提を年平均50\$/BL、為替を110円/米\$とし、営業利益は
1,240億円(前年度比▲112億円)を見込むが、在庫影響を除いては前年度比
+219億円の増益となり、親会社株主に帰属する当期純利益は890億円
(前年度比+8億円)と見込む。

1. 2016年度決算

(1)概要



①原油•為替

(単位:ドル/バレル、ドル/トン、円/ドル)

	'15年度実績	'16年度実績	増	減
原油価格(ドバイ)	45. 5	46. 9	+1.4	+3.1%
原油価格(プレント)	52. 5	43. 7	▲ 8.8	▲ 16.7%
ナフサ価格(通関)	486	438	▲ 48	▲ 9.9%
為替レート(TTS)	121. 1	109. 4	▲ 11. 7	▲ 9.7%

[※]ブレント価格は暦年(1~12月)の平均価格

②連結損益計算書(概要)

	'15年度実績	'16年度実績	増減	
売 上 高	35, 702	31, 903	▲ 3,799	▲ 10.6%
営 業 利 益	▲ 196	1, 352	+1, 549	_
(在庫影響)	(▲1, 222)	(331)	(+1, 553)	_
(在庫影響除き)	(1, 025)	(1, 021)	(▲4)	(▲0.4%)
営業外損益	▲23	47	+70	_
経 常 利 益	▲219	1, 400	+1,619	_
特 別 損 益	▲331	▲ 170	+161	_
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲360	882	+1, 242	_
(在庫影響除き)	(458)	(653)	(+195)	(+42.6%)

^{※「}在庫影響」は、在庫評価及びたな卸資産簿価切下の影響を含む

[※]数字は億円未満を四捨五入で表示

(2)セグメント別情報



①営業利益

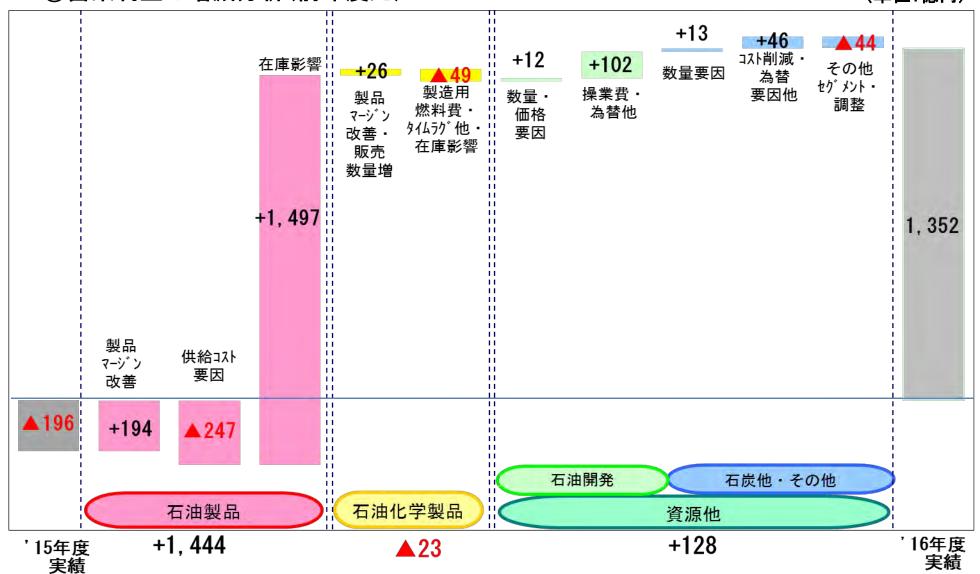
	'15年度実績	'16年度実績	増	減
石油製品	▲ 674	770	+1, 444	_
(在庫影響除き)	(513)	(460)	(▲53)	(▲10.3%)
石油化学製品	423	400	▲23	▲ 5.5%
(在庫影響除き)	(458)	(379)	(▲80)	(▲ 17.4%)
資 源	A 6	166	+172	
(石油開発)	(▲29)	(85)	(+114)	_
(石 炭 他)	(23)	(81)	(+59)	(+258.8%)
その他	88	51	▲ 37	▲ 42. 3%
調整額	▲27	▲34	▲ 7	_
合 計	▲196	1, 352	+1, 549	_
(在庫影響除き)	(1, 025)	(1, 021)	(▲4)	(▲0.4%)

[※]資源に含まれる「石油開発」及び「豪州石炭」は12月決算

(2)セグメント別情報







2. 2017年度業績予想

(1)概要



①原油・為替

(単位:ドル/バレル、ドル/トン、円/ドル)

TO THE PARTY OF TH	'16年度実績	′17年度予想	増減	
原油価格(ドバイ)	46. 9	50.0	+3. 1	+6.5%
原油価格(プレント)	43. 7	53.0	+9.3	+21.3%
ナフサ価格(通関)	438	469	+31	+7.2%
一般炭価格(NEWC)	66. 0	70.0	+4. 0	+6.1%
為替レート(TTS)	109. 4	110.0	+0.6	+0.6%

[※]プレント価格・一般炭価格は暦年(1~12月)の平均価格

②連結損益計算書(概要)

	'16年度実績	'17年度予想	増減	
売 上 高	31, 903	35, 000	+3, 097	+9.7%
営業利益	1, 352	1, 240	▲ 112	▲ 8.3%
(在庫影響)	(331)	(0)	(▲331)	_
(在庫影響除き)	(1, 021)	(1, 240)	(+219)	(+21.4%)
営 業 外 損 益	47	160	+113	+238.0%
経常利益	1, 400	1, 400	0	O. 0%
特別損益	▲ 170	▲ 60	+110	_
親会社株主に帰属する 当期純利益	882	890	+8	+0.9%
(在庫影響除き)	(653)	(890)	(+237)	(+36.3%)

^{※「}在庫影響」は、在庫評価及びたな卸資産簿価切下の影響を含む

[※]数字は億円未満を四捨五入で表示

(2)セグメント別情報



①営業利益

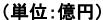
	'16年度実績	'17年度予想	増	減
石油製品	770	480	▲290	▲37.7%
(在庫影響除き)	(460)	(480)	(+20)	(+4.3%)
石油化学製品	400	310	▲90	▲ 22.4%
資源	166	430	+264	+158.9%
(石油開発)	(85)	(160)	(+75)	(+88.3%)
(石炭他)	(81)	(270)	(+189)	(+232.8%)
その他	51	60	+9	18.6%
調整額	▲ 34	▲ 40	▲ 6	_
合 計	1, 352	1, 240	▲112	▲ 8.3%
(在庫影響除き)	(1, 021)	(1, 240)	(+219)	(+21.4%)

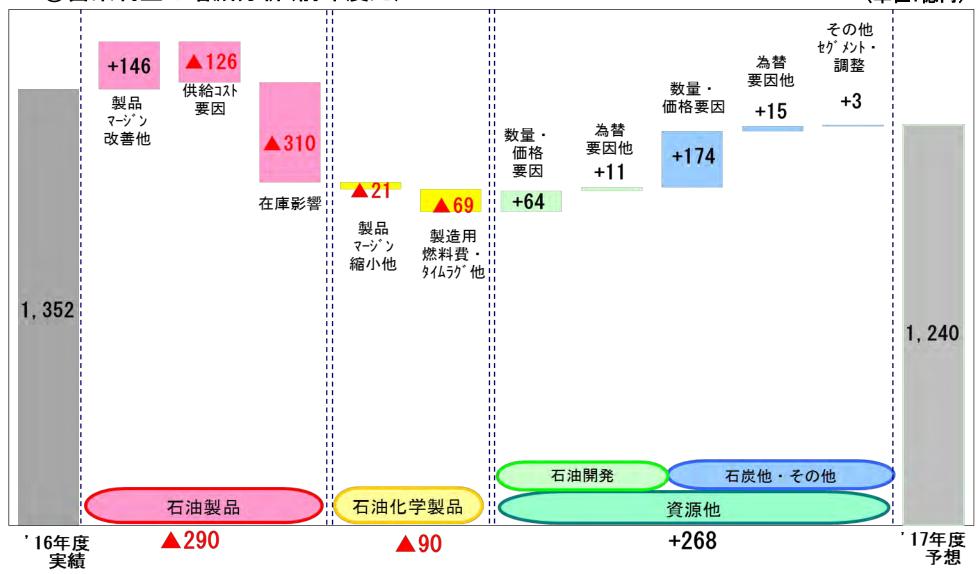
[※]資源に含まれる「石油開発」及び「豪州石炭」は12月決算

(2)セグメント別情報



②営業利益の増減分析(前年度比)





(3)投資



(単位:億円)

	2015年度 実績	2016年度 実績	増減
戦略投資	920	390	▲ 530
維持更新投資	275	318	+43
小計	1,195	708	▲487
昭和シェル株式取得	-	1,590	+1,590
合計	1,195	2,298	+1,103

2017年度 計画	2016年度比 増減
540	+150
440	+122
980	+272
-	▲ 1,590
980	▲ 1,318
690	▲23

減価償却費 (含むのれん償却費) 815 713

11ほっと安心、もっと活力、きっと満足。出光の約束

▲102

(4)配当方針



■株主への利益還元を重要な経営課題とし、既存事業の強化と 将来の事業展開に向けた戦略投資、財務体質の改善及び 業績のバランスを勘案し、安定的な配当の継続に努める。

■1株当たり配当金

	第2四半期末	期末	年間
2016年度(実績)	25円	25円	50円
2017年度(予想)	25円	25円	50円

3. 中期的な取り組み

(1)昭和シェル石油との協働事業



(1)アライアンス名

Brighter Energy Alliance

(ブライターエナジーアライアンス)

(2)アライアンスの内容

国内石油事業における統合シナジーの追求

- → 原油調達、供給、製造・調達、物流・販売、間接部門
- (3)シナジー目標

2017年度以降3年以内に年間250億円以上のシナジーを創出

(4)経営戦略検討

企業グループとして中長期経営戦略、事業計画、投資計画等を検討



(2)経営方針



2013~2015年度 (第4次中期経営計画)

事業構造改革の推進

- > 国内基盤事業の強化(4製油所⇒3製油所体制)
- ▶ 資源事業の拡大(クナル油田・ボガブライ石炭鉱山)
- ▶ 海外事業へのシフト(ニソン製油所、海外潤滑油工場)
- 成長市場での事業展開(有機EL等)
- ➤ ESGへの取り組み

2017~2020年度

第4次中計の成果の刈取りと 更なる成長領域への展開

- ▶ 収益・キャッシュフロー確保
- > 国内基盤事業の構造改革継続(昭和シェル石油との協働事業等)
- > 海外事業展開の継続
- > 高機能材事業の拡大

(3)セグメント別の主な施策



<u>2016年度</u> <u>営業利益</u>

(在庫影響除き) 合計 1,021億円

石油製品事業 460億円

石油化学事業 379億円

資源事業 166億円

その他事業 51億円

2020年頃に向けた更なる成長

主な施策

概要

- ✓ 昭和シェル石油との協働
- ✓ ニソン製油所
- ✓ 海外燃料油事業の拡大
- ✓ 海外潤滑油事業の拡大

- ▶ 2016年12月株式取得
- > シナジー効果の追求
- ▶ 持分利益貢献
- > 2017年度石油・石油化学コンプレックス 商業運転開始
- ベトナムはじめ東南アジアでのダウンストリーム事業
- ▶ 東南アジア等でブレンド工場能力増強

- ✓ 海外高機能材事業の拡大
- 台湾・水添石油樹脂の生産能力増強 2019年商業運転開始 FPCC社との合弁事業 生産能力 2.5万t

- ✓ 有機EL生産能力の増強
- ▶ 2015年以降順次能力増強
- ▶ 2017年に年産10t体制

4. 参考資料

目次



- 1. 決算関連
 - (1)2016年度決算(2/7公表比)
 - (2)セグメント別売上高
 - (3)特別損益明細
 - (4)減損損失の内訳
 - (5)連結貸借対照表
 - (6)連結キャッシュフロー計算書

- 3. 販売と生産
 - (1)販売・生産数量実績
 - (2)販売・生産数量見通し
- 4. 為替
- 5. 市況
- 6. 製油所稼動の状況
- 7. SS数推移

2. 感応度



(1)2016年度決算(2/7公表比)

①原油•為替

(単位:ドル/パレル、ドル/トン、円/ドル)

	2/7公表	'16年度実績	増減	
原油価格(ドバイ)	46. 2	46. 9	+0.8	+1.7%
原油価格(プレント)	43. 7	43.7	0.0	0.0%
ナフサ価格(通関)	430	438	+8	+1.8%
為替レート(TTS)	109.5	109. 4	▲ 0. 1	▲ 0.1%

※プレント価格は暦年(1~12月)の平均価格

②連結損益計算書(概要)

(単位:億円)

	2/7公表	'16年度実績	増減	
売 上 高	32, 600	31, 903	▲ 697	▲ 2.1%
営 業 利 益	1, 130	1, 352	+222	+19.7%
(在庫影響)	(150)	(331)	(+181)	(+120.7%)
(在庫影響除き)	(980)	(1, 021)	(+41)	(+4. 2%)
営業外損益	▲ 10	47	+57	_
経常利益	1, 120	1, 400	+280	+25.0%
特別損益	▲ 70	▲ 170	▲ 100	
親会社株主に帰属する 当期純利益	700	882	+182	+25.9%

※たな卸資産の評価方法は総平均法を採用

※「在庫影響」は、在庫評価及びたな卸資産簿価切下の影響を含む

※数字は億円未満を四捨五入で表示



(1)2016年度決算(2/7公表比)

③セグメント別営業利益

(単位:億円)

	2/7公表	'16年度実績	増	減
石油製品	640	770	+130	+20.3%
(在庫影響除き)	(490)	(460)	(▲30)	(▲ 6.1%)
石油化学製品	310	400	+90	+28.9%
(在庫影響除き)	(310)	(379)	(+69)	(+22. 1%)
資源	150	166	+16	+10.7%
(石油開発)	(70)	(85)	(+15)	(+21.4%)
(石 炭 他)	(80)	(81)	(+1)	(+1.4%)
その他	60	51	▲9	▲ 15. 7%
調整額	▲30	▲34	▲ 4	_
合 計	1, 130	1, 352	+ 222	+ 19. 7%
(在庫影響除き)	(980)	(1, 021)	(+41)	(+4. 2%)

※資源に含まれる「石油開発」及び「豪州石炭」は12月決算



(2) - ①2016年度セグメント別売上高

	'15年度実績	'16年度実績	増減		
石油製品	27, 510	24, 382	▲ 3, 127	▲ 11.4%	
石油化学製品	5, 208	4, 612	▲ 596	▲ 11.4%	
資 源	2, 288	2, 273	▲ 15	▲ 0.7%	
(石油開発)	(746)	(736)	(▲10)	(▲1.4%)	
(石炭他)	(1, 542)	(1, 537)	(▲5)	(▲0.3%)	
その他・調整額	696	636	▲ 60	▲ 8.6%	
合 計	35, 702	31, 903	▲3,799	▲ 10.6%	



(2) - ②2017年度セグメント別売上高見通し

	'16年度実績	'17年度予想	増	減
石油製品	24, 382	27, 200	+2, 818	+11.6%
石油化学製品	4, 612	4, 300	▲ 312	▲ 6.8%
資源	2, 273	2, 900	+627	+27. 6%
(石油開発)	(736)	(750)	(+14)	(+1.9%)
(石 炭 他)	(1, 537)	(2, 150)	(+613)	(+39.9%)
その他・調整額	636	600	▲ 36	▲ 5.7%
合 計	31, 903	35,000	+3, 097	+9. 7%



(3)特別損益明細

	'15年度	'16年度	増減
固定資産売却益	54	15	▲39
関係会社株式売却益	36	0	▲ 36
その他	5	14	+8
特別利益計	96	29	▲ 67
固定資産売却除却損	31	64	+33
減損損失	356	109	▲ 247
その他	39	25	▲ 14
特別損失計	426	198	▲ 228
特別損益	▲331	▲ 170	+161



(4)減損損失の内訳

単位:億円

		十二十四十二十二十四十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十
	金額	対象資産等
資源事業	65	石油開発:油田の生産設備等 石炭 :剥土活動資産(先行剥土費用)・ 出荷設備等
その他	44	
合計	109	

[※]数字は億円未満を四捨五入で表示



(5)連結貸借対照表

	'16/3末	'17/3末	増減		'16/3末	'17/3末	増減
現 金・預金	1,211	914	▲ 297	買 掛 債 務	2,917	3,316	+399
売 掛 債 権	2,598	3,274	+676	短期借入金等	2,939	4,716	+1,776
たな卸資産	3,627	4,309	+681	その他流動負債	3,515	3,418	▲ 97
その他流動資産	1,150	1,101	▲ 49	流動負債計	9,372	11,450	+2,078
				長期借入金等	6,156	5,791	▲365
				その他固定負債	3,116	2,976	▲ 140
流動資産計	8,587	9,598	+1,011	固定負債計	9,273	8,767	▲ 506
有 形 固 定 資 産	10,666	10,221	▲ 445	負 債 合 計	18,645	20,217	+1,572
(土地)	5,867	5,844	▲23	株 主 資 本	3,486	4,292	+806
(その他)	4,799	4,377	▲ 422	その他の包括利益 累 計 額	1,520	1,546	+26
その他固定資産	4,769	6,598	+1,829	非支配株主持分	370	361	4 9
固定資産計	15,435	16,819	+1,384	純 資 産 計	5,377	6,199	+823
総 資 産 計	24,021	26,416	+2,395	負債・純資産計	24,021	26,416	+2,395

有	利	子	負	債	計	9,096	10,523	+1,428
自	己	資	本	比	率	20.8%	22.1%	+1.3%



(6)連結キャッシュフロー計算書

		\ \	<u> </u>
	'15年度	'16年度	増減
営業活動によるCF	2, 164	535	▲ 1,628
税金等調整前純利益	▲ 550	1, 230	+1, 780
減価償却費	803	702	▲ 101
売上債権・たな卸資産の増減	2, 110	1 , 408	▲ 3,519
その他	A 200	12	+211
投資活動によるCF	▲ 981	2 , 148	▲ 1,168
有形固定資産の取得	▲ 601	▲ 415	+187
その他	▲ 379	1 , 734	▲ 1,355
財務活動によるCF	1 , 056	1, 361	+2, 417
借入金等の増減	▲ 974	1, 466	+2, 440
その他	A 82	105	▲ 22
現預金等に係る換算差額等	▲ 51	▲ 36	+16
現預金等の増減額	76	▲ 287	▲363
現預金等の期首残高	1, 112	1, 188	+76
現預金等の期末残高	1, 188	901	▲287

2. 感応度



(1)原油価格1ドル/パレル上昇の収支への影響(年間)

石油製品	精製用燃料費増加等	▲ 6 億円
	在庫評価影響の増	十35億円
	計	+29億円
石油開発		+14億円

(2) 為替1円/ドル円安の収支への影響(年間)

石油製品	精製用燃料費増加等	▲ 3 億円
	在庫評価影響の増	+15億円
	計	+12億円
石油化学製	品	+ 4 億円
石油開発		_

※上記の他に、資源事業において、ノルウェークローネ・豪ドル・英ポンド等の 為替変動影響を受けます。



(1)一①販売数量実績(燃料油販売:個別)

(単位:千KL、%)

	'15年度実績	'16年度実績	増減			
ガソリン	8, 207	8, 109	▲98	▲ 1.2%		
(ハイオク)	902	864	▲38	▲ 4.2%		
(レギュラー)	7, 305	7, 245	▲60	▲0.8%		
ナフサ	271	240	▲31	▲ 11.3%		
ジェット燃料	1,604	1,678	+74	+4.6%		
灯油	2,606	2, 570	▲36	▲ 1.4%		
軽油	6, 041	6, 107	+67	+1.1%		
A重油	2, 553	2, 421	▲132	▲ 5.2%		
C重油	2, 585	2, 433	▲ 152	▲ 5.9%		
国内燃料油販売計	23, 866	23, 558	▲308	▲ 1.3%		
輸出燃料油	3, 787	3, 611	▲ 176	▲ 4.7%		
(一般輸出)	1, 594	1, 586	▲8	▲ 0.5%		
燃料油販売計	27, 653	27, 169	▲ 484	▲ 1.8%		



(1) 一②販売数量実績(石油化学製品・個別)

(単位:千t、%)

	'15年度実績	'16年度実績	増減	
石油化学製品計	3, 319	3, 363	+44	+1.3%
(基礎化学品)	3, 273	3, 316	+43	+1.3%
(機能製品計)	46	47	+1	+3.1%

(1)-③販売数量実績(潤滑油)

(単位:千KL、%)

	'15年度実績	'16年度実績	増減	
潤滑油	1, 110	1, 179	+69	+6.2%

※海外ライセンス販売先を含む



(1) 一④石油開発生産量実績(ガス含む)

			· · · · ·	•
	'15年度実績	'16年度実績	増減	
ノルウェー	31.0	37. 4	+6.4	+20. 7%
英国	4. 6	5. 2	+0.6	+13.5%
ベトナム	0. 4	0.3	▲ 0. 1	▲ 19.6%
生産量合計 (千BOED)	36.0	43. 0	+7.0	+19.4%
生産量合計 (千BOE)	13, 138	15, 726	+2, 589	+19. 7%

※数値は資源開発子会社の保有権益ベース

(1)一⑤石炭生産量実績

(単位:千t、%)

(単位:千BOED、%)

	'15年度実績	'16年度実績	増減	
エンシャム	3, 539	4, 417	+878	+24.8%
マッセルブルック	1, 467	1, 429	▲38	▲ 2.6%
ボガブライ	5, 663	5, 580	▲83	▲ 1.5%
タラウォンガ	583	597	+14	+2.4%
生産量 合計	11, 252	12, 023	+771	+6.9%
マリナウ	1, 243	1, 077	▲ 166	▲ 13.4%
生産量 合計	12, 495	13, 100	+605	+4.8%

[※]数値は当社グループの保有権益ベース

[※]石油開発および石炭は12月決算



(2) 一①販売数量見通し(燃料油販売:個別)

(単位:千KL、%)

	'16年度実績	'17年度予想	増減	
ガソリン	8, 109	7, 780	▲329	▲ 4.1%
(ハイオク)	864	840	▲24	▲ 2.8%
(レギュラー)	7, 245	6, 940	▲305	▲ 4.2%
ナフサ	240	260	+20	+8.2%
ジェット燃料	1,678	1, 670	▲8	▲ 0.5%
灯油	2, 570	2, 430	▲ 140	▲ 5.4%
軽油	6, 107	6, 020	▲87	▲ 1.4%
A重油	2, 421	2, 360	▲ 61	▲ 2.5%
C重油	2, 433	2, 090	▲343	▲ 14.1%
国内燃料油販売計	23, 558	22, 610	▲ 948	▲ 4.0%
輸出燃料油	3, 611	3, 380	▲231	▲ 6.4%
(一般輸出)	1,586	1, 430	▲ 156	▲ 9.9%
燃料油販売計	27, 169	25, 990	▲ 1,179	▲ 4.3%



(2)-②販売数量見通し(石油化学製品・個別)

(単位:千t、%)

	'16年度実績	'17年度予想	増減	
石油化学製品計	3, 363	3, 390	+27	+0.8%
(基礎化学品)	3, 316	3, 340	+24	+0.7%
(機能製品計)	47	50	+3	+6.5%

(2)-③販売数量見通し(潤滑油)

(単位:千KL、%)

	'16年度実績	'17年度予想	増減	
潤滑油	1, 179	1, 260	+81	+6.9%

※海外ライセンス販売先を含む



(2) 一④石油開発生産量見通し(ガス含む)

(単位:千BOED)

	'16年度実績	'17年度予想	増減	
ノルウェー	37. 4	30. 7	▲ 6.8	▲ 18.1%
英国	5. 2	4. 6	▲ 0.6	▲ 12.2%
ベトナム	0.3	0.0	▲0.3	▲ 100. 0%
生産量合計 (千B0ED)	43.0	35. 3	▲ 7. 7	▲ 17.9%
生産量合計 (千BOE)	15, 726	12, 870	2 , 856	▲ 18.2%

※数値は資源開発子会社の保有権益ベース

(2)一⑤石炭生産量見通し

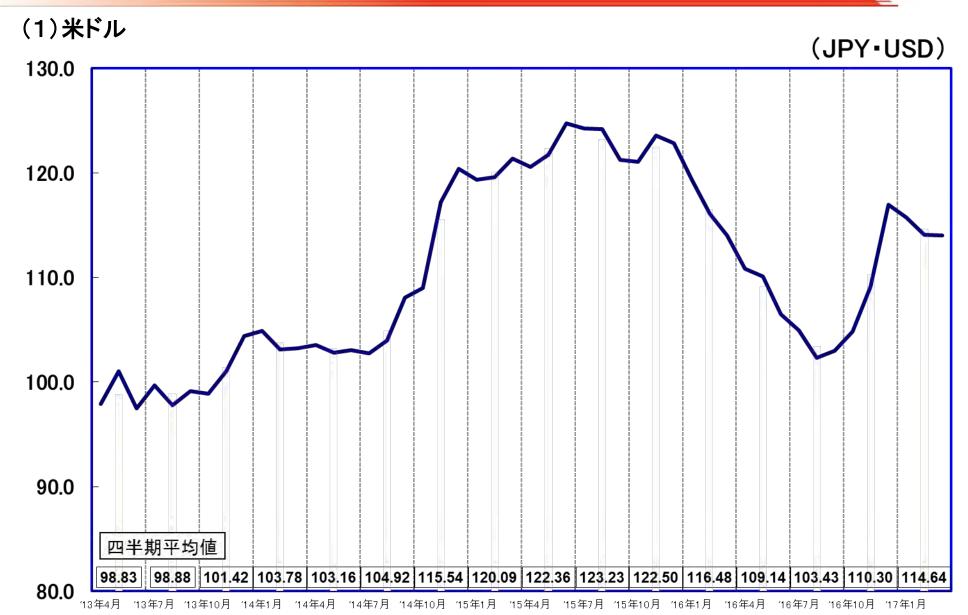
(単位:千t)

	'16年度実績	'17年度予想	増減	
エンシャム	4, 417	4, 370	▲ 47	▲ 1.1%
マッセルブルック	1, 429	1, 500	+71	+5.0%
ボガブライ	5, 580	5, 650	+70	+1.3%
タラウォンガ	597	620	+23	+3.9%
豪州石炭 合計	12, 023	12, 140	+117	+1.0%
マリナウ	1, 077	1, 200	+123	+11.4%
生産量 合計	13, 100	13, 340	+240	+1.8%

[※]数値は当社グループの保有権益ベース

[※]石油開発および石炭は12月決算

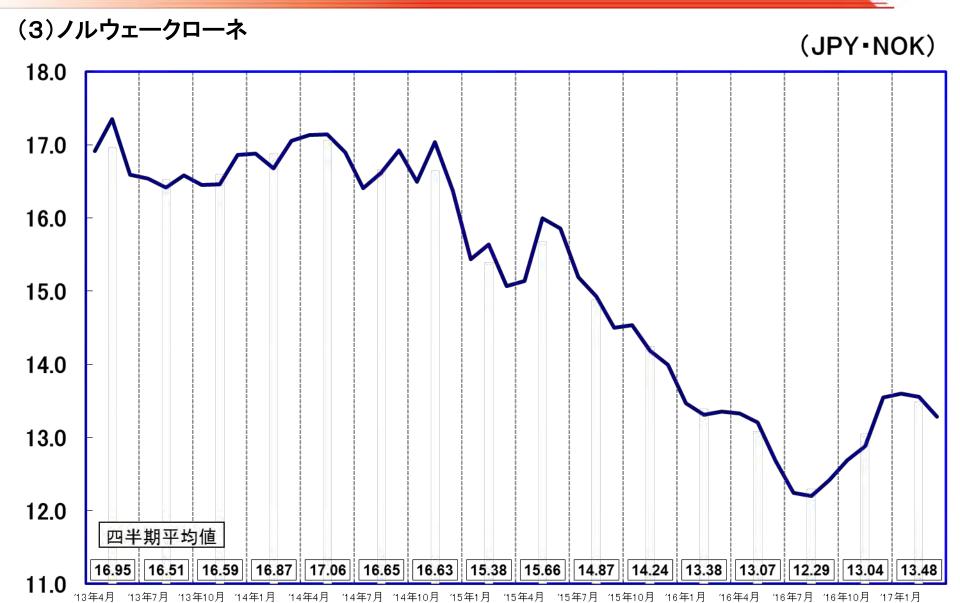




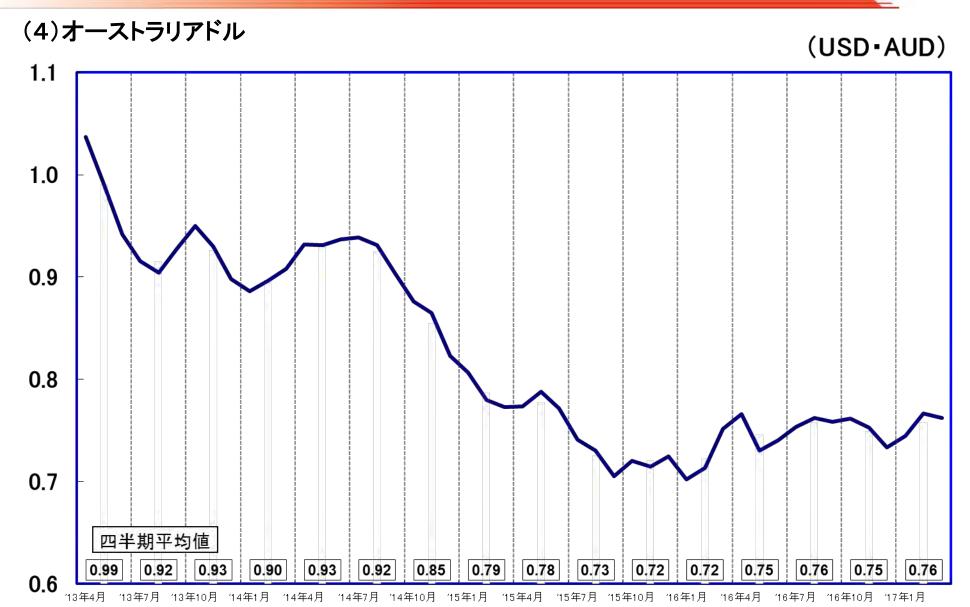




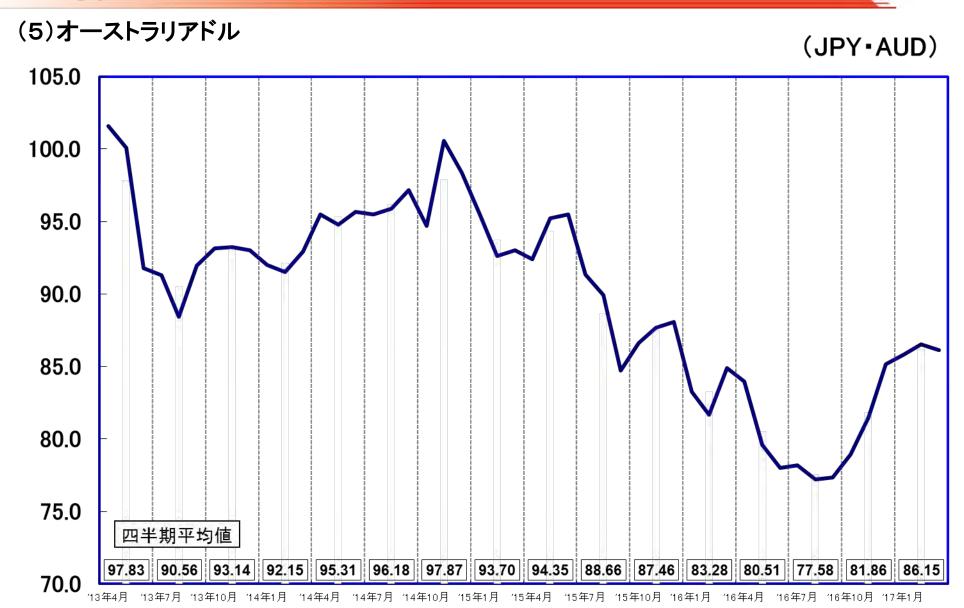




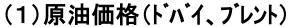




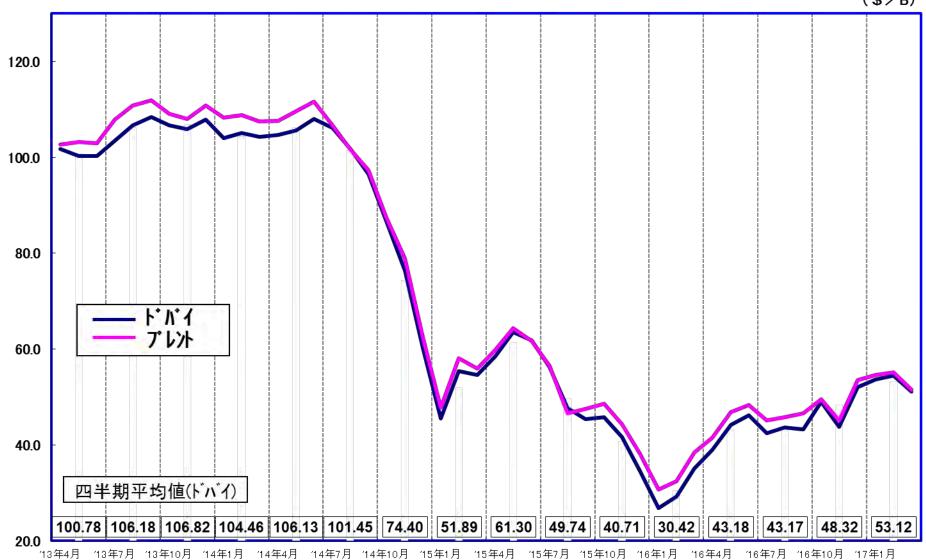






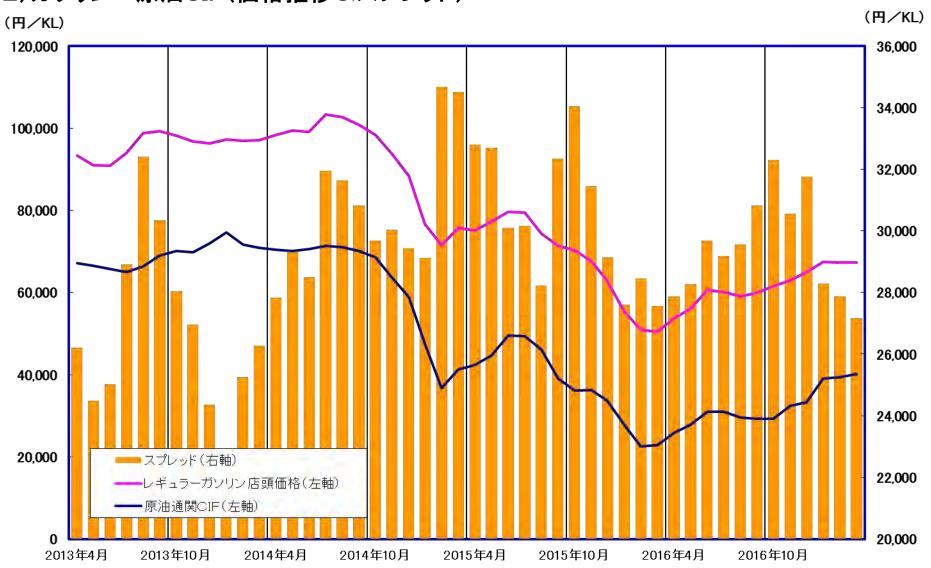






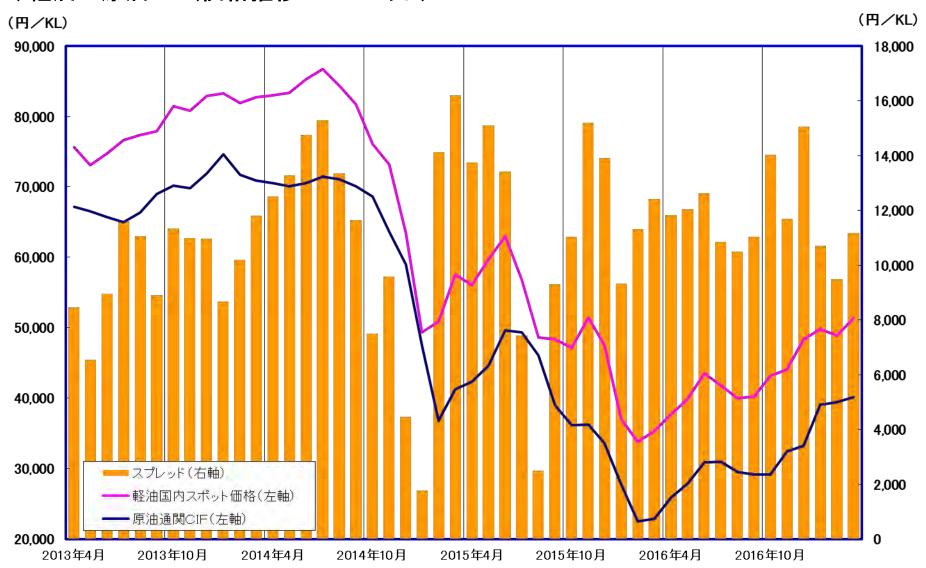


(2) ガソリンー原油CIF(価格推移&スプレッド)



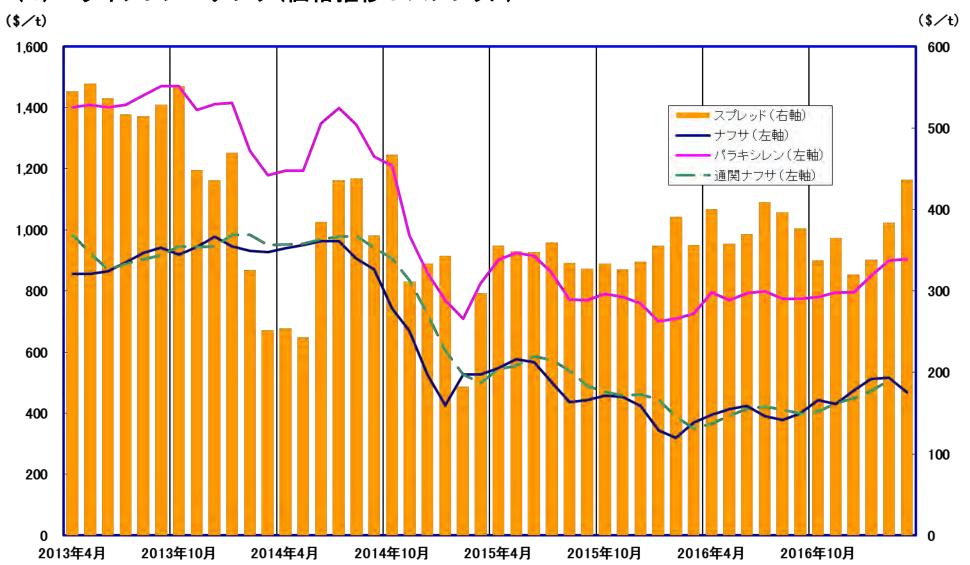


(3)軽油ー原油CIF(価格推移&スプレッド)



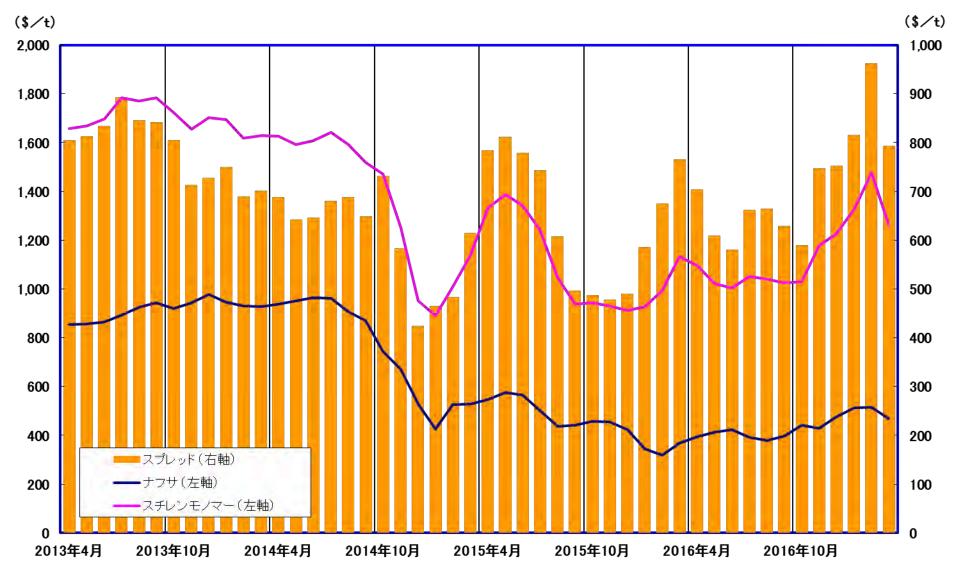


(4)パラキシレンーナフサ(価格推移&スプレッド)



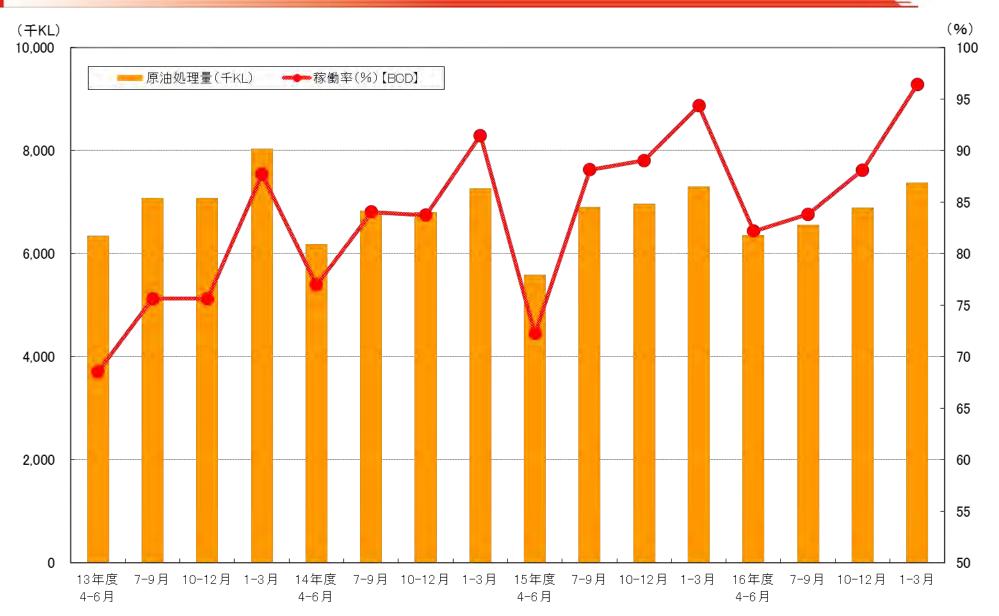


(5)スチレンモノマーーナフサ(価格推移&スプレッド)



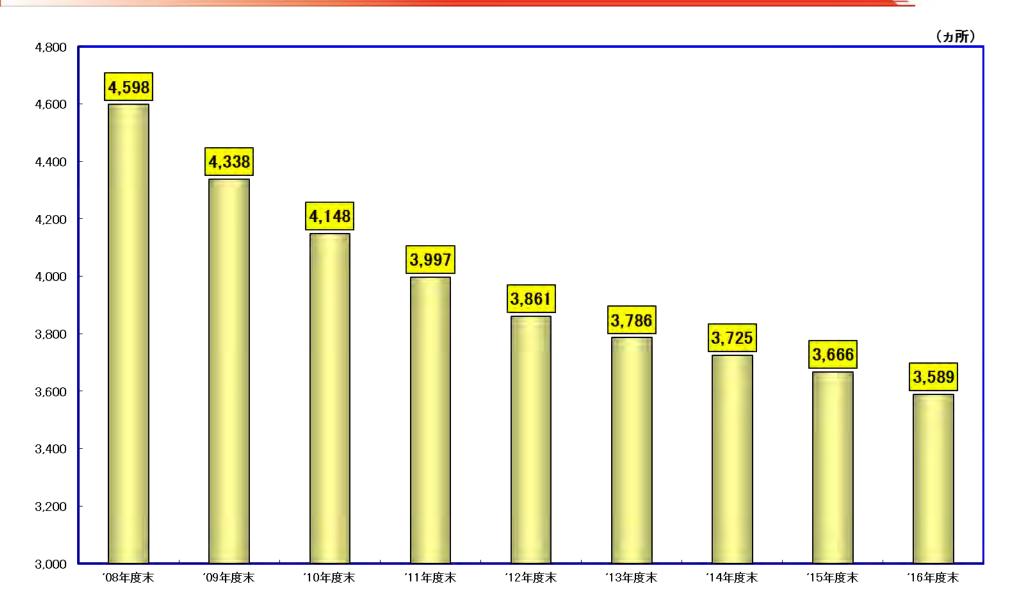
6. 製油所稼動の状況





7. SS数推移





43 ほっと安心、もっと活力、きっと満足。出光の約束

見通しに関する注意事項



本資料に記載されている当社の業績見通し、戦略、経営方針などのうち、歴史的事実でないものは、将来に関する見通しであり、これらは、現在入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づいて作成しております。

実際の業績に影響を与え得る要素には、経済情勢、原油価格、 石油製品の需要動向、市況、為替レートおよび金利など、潜在的 リスクや不確実性があるものを含んでおります。

従いまして、実際の業績は、これらの重要な要素の変動により、 業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることを、ご承知おき ください。